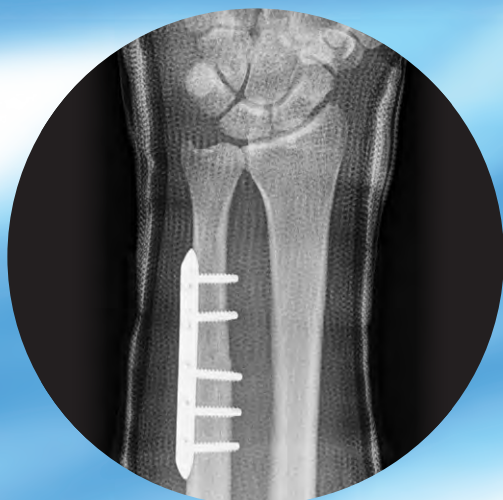
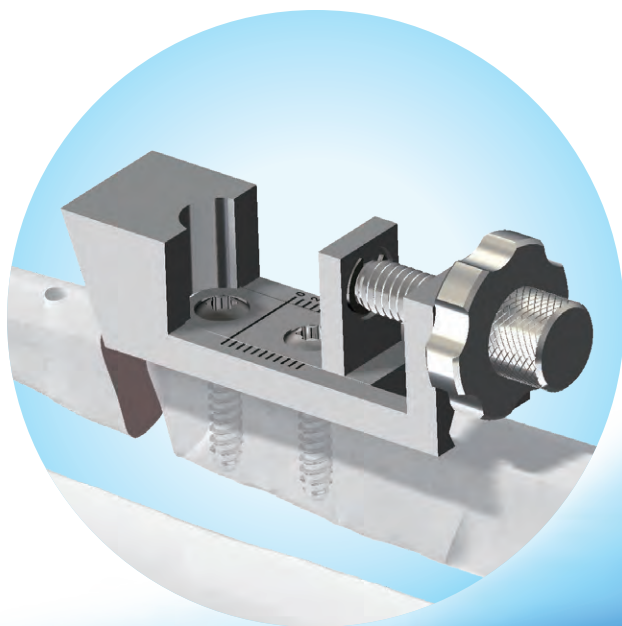


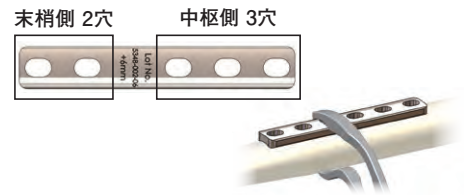
メイラ尺骨骨切りプレート



画像提供：広島県立障害者リハビリテーションセンター 水関隆也先生

1 テンプレートの固定

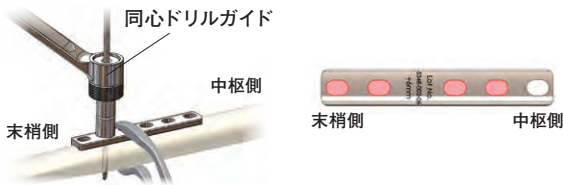
目指す短縮量だけ穴の間の距離が加わったテンプレートを選んで、骨切り箇所につき、汎用の骨把持鉗子等で固定します。なお、奇数ミリの短縮が必要な場合は、骨切り量-1mmのテンプレートを選んでください。テンプレートのマーキング部が骨切り箇所となります。マーキング部に境に2穴が末梢側、3穴が中枢側になるように設置してください。



2 ドリリングおよびタッピング

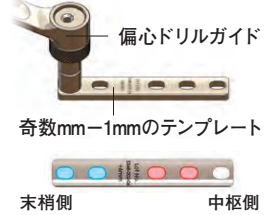
■ドリリング(偶数ミリの短縮を行う場合)

骨切り箇所から末梢側に2穴、中枢側に2穴、同心ドリルガイドと2.7mmドリルを用いて、下穴(赤穴部分)を作製します。



■ドリリング(奇数ミリの短縮を行う場合)

中枢側2穴(赤穴部分)は同心ドリルガイドと2.7mmドリルを用いて下穴を作製します。末梢側2穴(青穴部分)には、穴位置がオフセットした偏心ドリルガイドと、2.7mmドリルを使用し、末梢寄りに下穴を作製します。例えば、5mmの短縮では4mmのテンプレートを用い、末梢側の下穴を、偏心ドリルガイドにて、末梢側にオフセットさせて作製します。

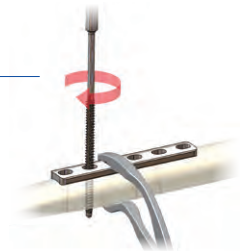


■タッピング

下穴に3.5mmコーティカルスクリュータップを用いて、タッピングを実施します。

〈注意〉

使用する3.5mmソリッドコーティカルスクリューは、セルフタップ機構を搭載していますが、スクリュー挿入時の骨折を防止するために、骨質を問わず、すべてのスクリューホールについてタッピングを実施してください。



3 スクリュー長の決定

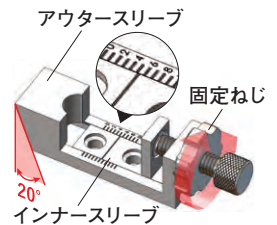
デプスゲージを用いて、中枢側2穴の下穴の長さを測定します。なお、選択するスクリューの全長はテンプレートとプレートの厚さの差を考慮し、測定値より1~2mm短いものを選択してください。



4 尺骨短縮骨切りガイドの準備

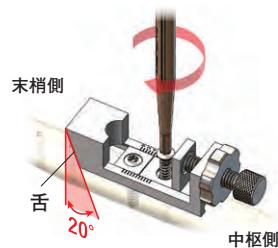
尺骨短縮骨切りガイドの目盛りを必要短縮量からソーブレードの厚さを引いた値に設定し、固定ねじを矢印方向に回しロックします。

例)ソーブレード厚さ 0.7mmの場合	短縮量	-	厚さ	=	設定値
	6.0mm		0.7mm		5.3mm



5 尺骨短縮骨切りガイドの設置

テンプレートを取り外し、尺骨短縮骨切りガイドの舌が末梢側を向くように設置し、トルクスドライバを用いて、中枢側2穴の下穴に3.5mmソリッドコーティカルスクリューを挿入して、仮固定します。

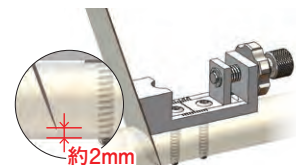


6 末梢側の骨切り

ソーブレードを尺骨短縮骨切りガイドの舌に沿わせ、末梢側の骨切りを実施します。なお、尺骨は完全には切断せず、必ず2mm程度残してください。

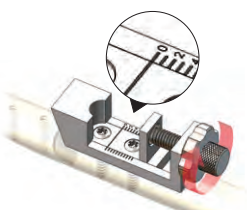
〈注意〉

尺骨を完全に切り離すと、中枢側の骨切りを行う際に、骨切り部が不安定になり、正確な骨切りが困難になるとともに、軟部組織損傷の原因となります。



7 アウタースリーブの移動

中枢側の骨切りを行うため、アウタースリーブを0mmまで戻し、固定ネジ矢印方向に回してロックします。

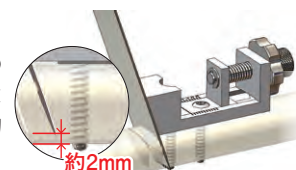


8 中枢側の骨切り

ソーブレードを尺骨短縮骨切りガイドの舌に沿わせ、中枢側の骨切りを実施します。なお、末梢側と同様に尺骨は完全に切断せず、必ず2mm程度残してください。

〈注意〉

尺骨を完全に切り離すと、末梢側の骨切り部を切り離す際に、骨切り部が不安定になり、正確な骨切りが困難になるとともに、軟部組織損傷の原因となります。

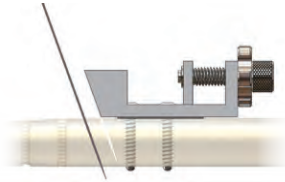


9 骨辺の切り離し

最後に2mm程度残しておいた骨皮質を切り、骨片を除去します。順序は末梢側、中枢側の順に骨切りを実施してください。

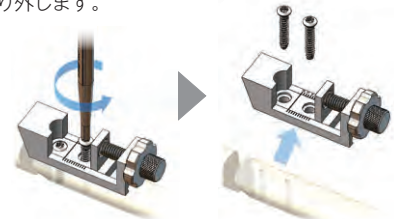
〈注意〉

中枢側から切り離しを行うと、末梢側の切り離しを行う際に、骨切り部が不安定になり、正確な骨切りが困難になるとともに、軟部組織損傷の原因となります。



10 尺骨短縮骨切りガイド取り外し

トルクスドライバーを用いて、3.5mmソリッドコーティカルスクリューを抜去して、尺骨短縮骨切りガイドを取り外します。

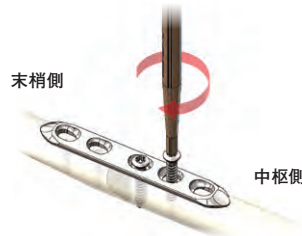


11 尺骨短縮および尺骨骨切りプレート設置

尺骨骨切りプレートを設置し、トルクスドライバーを用いて、中枢側2穴に10で抜去した3.5mmソリッドコーティカルスクリューを挿入した後に、末梢側の2穴にも同様に3.5mmソリッドコーティカルスクリューを挿入します。

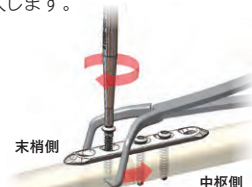
〈注意〉

プレート位置の微調整を行うため、この時点では最終締結まで実施せず、スクリューヘッドをプレートから1mm程度浮かせた状態に留めてください。



〈短縮量が多い場合〉

短縮量が多く、用手的に短縮が難しい場合、先の尖った布鉗子等で末梢側を把持し、中枢側に引き寄せながら末梢側に3.5mmコーティカルスクリューを挿入します。



12 尺骨骨切りプレートの固定

手関節に尺屈の軸圧をかけながらプレートの位置を微調整し、3.5mmソリッドコーティカルスクリューを図示の順に完全に締め込み、固定を実施します。

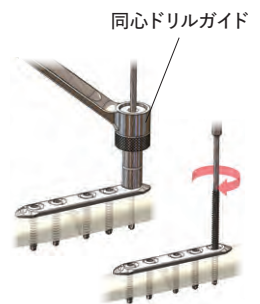


13 ドリリングおよびタッピング

残りのスクリューホールに、2.7mmドリルと同心ドリルガイドを用いて穿孔し、タッピングを行います。

〈注意〉

使用する3.5mmソリッドコーティカルスクリューは、セルフタップ機構を搭載していますが、スクリュー挿入時の骨折を防止するために、骨質を問わず、すべてのスクリューホールについてタッピングを実施してください。



14 スクリュー長の決定

デプスゲージを用いて測定し、スクリューの全長を決定します。デプスゲージの目盛りおよびスクリューの全長は2mm間隔となっています。測定値が用意されたスクリューの全長と一致しない場合は、測定値±1mm以内の全長のスクリューを選択してください。



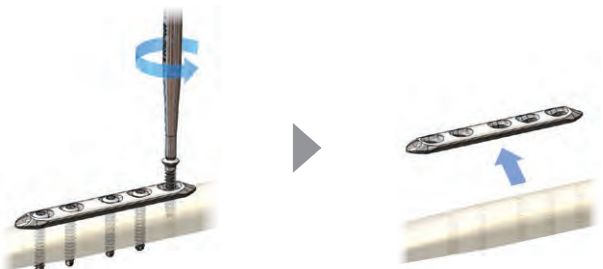
15 ドリリングおよびタッピング

トルクスドライバーを用いて、3.5mmソリッドコーティカルスクリューを挿入し、皮膚を縫合し閉創します。その後、手関節を前腕ギブスシーネにて固定します。なお、術後4週間はギブス固定を行ってください。



16 プレートの抜去方法

トルクスドライバーを用いて、スクリューを抜去します。その後、プレートの抜去を行ってください。



尺骨骨切りプレート

尺骨の短縮骨切り術後の整復内固定が可能です。



販売名:メイラ尺骨骨切りプレート
承認番号:22800BZX00002000

使用スクリュー:3.5mmソリッドコーティカルスクリュー(承認番号:21700BZZ00179000)

穴数	全長	幅	カタログ番号
5	72mm	10.3mm	M063A-002-05
6	84mm	10.3mm	M063A-002-06

Screw (未滅菌)

スクリューのトルク伝達機構として、トルクスを採用しました。



TORX®

※3.5mmソリッドコーティカルスクリューは、全長30mmまでが使用適応になります。

材質:チタン合金

販売名:メイラチタントルクススクリュー
承認番号:21700BZZ00179000

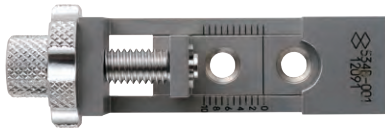
3.5mmソリッドコーティカルスクリュー

全長	カタログ番号	セット入り数
12mm	035A-001-012	3
14mm	035A-001-014	6
16mm	035A-001-016	6
18mm	035A-001-018	6
20mm	035A-001-020	5
22mm	035A-001-022	5
24mm	035A-001-024	2
26mm	035A-001-026	2
28mm	035A-001-028	2
30mm	035A-001-030	2

手術器械セット

■ 尺骨短縮骨切りガイド

尺骨短縮骨切りにおいて、意図した長さの短縮を行うために尺骨を骨切りすることが可能です。



最大目盛	目盛ピッチ	カタログ番号
10mm	1mm	534B-001

■ テンプレート

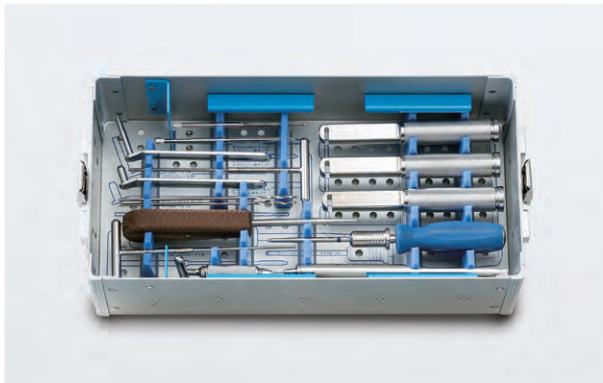


適用短縮量	全長	幅	カタログ番号
2mm	63.3mm	10.3mm	534B-002-02
4mm	65.3mm	10.3mm	534B-002-04
6mm	67.3mm	10.3mm	534B-002-06
8mm	69.3mm	10.3mm	534B-002-08
10mm	71.3mm	10.3mm	534B-002-10

■ ドリルガイド

品名	カタログ番号
偏心ドリルガイド	509B-006
同心ドリルガイド	509B-007

■ その他手術器械



販売名:メイラプレート器械セット
届出番号:21B1X00003000303

品名	カタログ番号	セット入り数
ベンディングアイアンA	509B-010	1
ベンディングアイアンB	509B-011	2
ドリルガイド(クラビキュラープレート用)	509B-012	1
ドリルガイド(クジラプレート用)	509B-014	1
2.7mmドリル*	500B-004-27150	2
T15トルクスドライバー*	503B-005-T15	1
4.0mmキャンセラスクリュータップ	509B-003	1
デプスゲージ*	509B-001	1
タップシャフト(4.0mmキャンセラスクリュー用)	532B-003	1
タップシャフト(3.5mmコーティカルスクリュー用)	532B-004	1
ワンタッチハンドル	NRS-M-041	1
トルクリミテーションドライバー	503B-500-020	1
T15トルクスソリッドドライバービット	503B-105-T15	1
3.5mmコーティカルスクリュータップ*	509B-002	1

*:手術器械セットから使用する器械です。

製造販売業者



株式会社

TEL 0575-24-7059

製造業者

メイラ株式会社

問い合わせ先

メイラ株式会社 メディカル事業部 営業部 業務課 TEL 052-459-1277 (直通) / FAX 052-459-1282